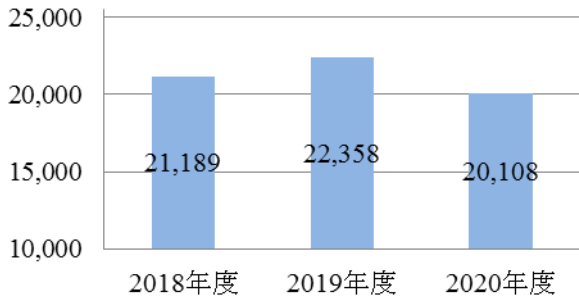
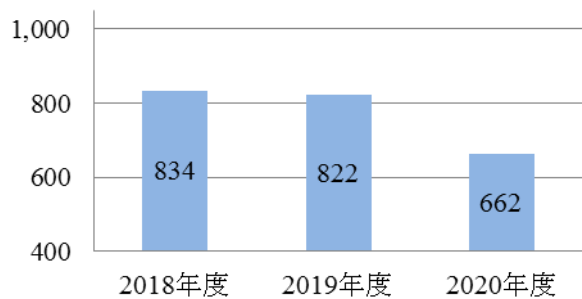


2-22 泌尿器科

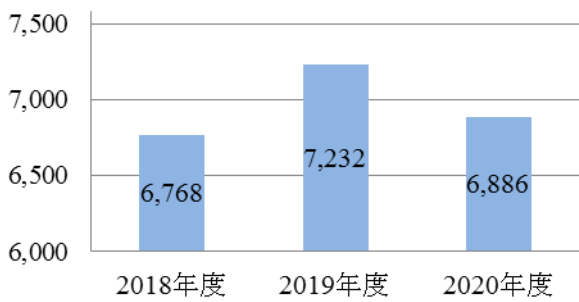
外来延患者数



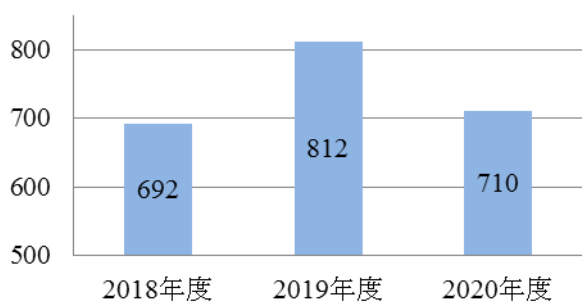
外来新患者数



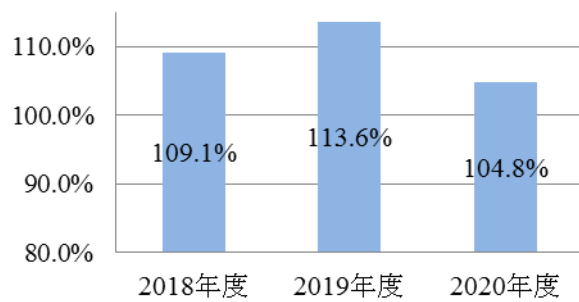
入院延患者数



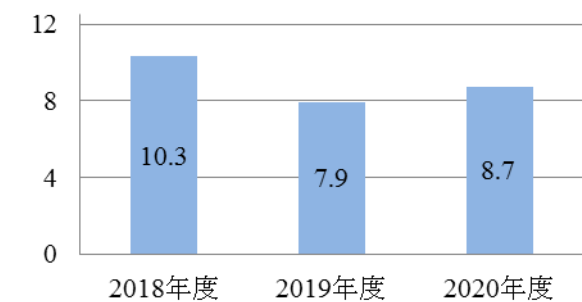
入院新患者数



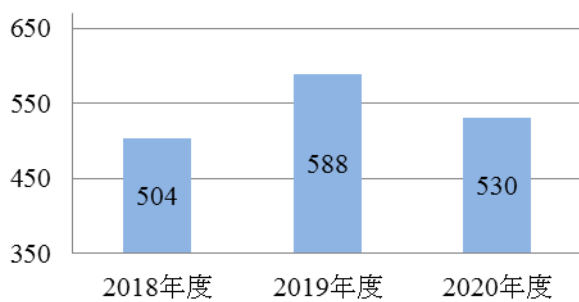
病床利用率



平均在院日数



手術件数



診療活動

外来患者数、入院患者数、手術件数が増加した。また緊急処置を要する症例が多く他病院から紹介されてきた。膿腎症に対する、ステント留置は、国内でも極めて多い施設である。

前立腺全摘にロボット手術を導入し2年が経過した。膀胱頸部温存および膀胱—尿道吻合での連続吻合がより確実になった。術後の排尿状態も良好で、入院期間も短縮した。

腹腔鏡下に副腎腫瘍、腎癌および腎盂尿管癌、前立腺癌の手術を行っている。褐色細胞腫など難易度の高い手術も行った。腹腔鏡下腎摘出は後腹膜アプローチが多かった。技術が安定し、合併症が少なかった

大きな腎癌に対して開腹で根治的腎摘除術を行っている。4センチ以下の小径腎癌では開腹による腎部分切除を積極的に行っている。転移性腎癌に対する分子標的薬やオプジーボなどの免疫療法を多く行っている。

前立腺肥大症の手術の HoLEP は多くの手術症例を経験している。出血量、手術時間、術後のカテーテル抜去時間に他の手術に比べ優位性がある。また術後の排尿状態は極めて良好で、失禁もほとんどなかった。

経尿道的尿管結石破砕術においては、細径の尿管鏡によるホルミウムヤグレーザーを用いて破砕している。硬性鏡だけでなく軟性尿管鏡も用いて腎結石の治療を行っている。手術時間の短縮および破砕率が向上した。破砕した結石も、器具で体外に取り出すようにしている。

診療実績

(1) 腹腔鏡下手術

腹腔鏡下副腎摘除術 5 例

腹腔鏡下腎摘除術 11 例

腹腔鏡下尿管全摘除術 3 例

ロボット補助下腹腔鏡下前立腺全摘除術 32 例

(2) 開腹手術

根治的腎摘除術 7 例

腎部分切除術 8 例

尿管全摘除術 5 例

膀胱全摘除術 15 例

前立腺全摘除術 0 例

高位精巣摘除 3 例

陰嚢水腫根治術 6 例

(3) 内視鏡手術

TUR-Bt 129 例

TUR-P 0 例

PVP 0 例

HoLEP 31 例

ESWL 23 例

TUL 71 例

PNL 0 例

尿管ステント留置 391 例

腎瘻造設 6 例

次年度目標

前立腺のロボット手術の件数を増加させる。膀胱全摘、腎部分切除にロボット手術を導入する。

尿管結石のレーザー手術を増加させる。女性泌尿器科の手術を開始する。

腹腔鏡手術の若手術者を指導する。

研究・教育活動

医学部 M4 授業

藤田和彦 尿路感染症、泌尿器救急、外傷

斎藤恵介 排尿障害・尿失禁・前立腺肥大症

保健看護学部 授業

中島晶子 泌尿器総論

中島晶子 泌尿器非腫瘍性疾患

中島晶子 泌尿器腫瘍性疾患

2020 年 業績

総説

遊走腎（腎下垂）

藤田和彦

今日の治療指針 2020

医学書院、東京

学会発表

1. 当院における進行性尿路上皮癌に対するペンブロリズマブ療法の初期経験

宇井万里子ほか

第 108 回 日本泌尿器科学会総会

2. 血中垂鉛濃度の低下が引き起こす症状・内分泌学的変化の検討
三好悠斗ほか
108 回日本泌尿器科学会総会

3. 静岡県東部地区泌尿器科疾患懇話会
斎藤恵介 当院における HoLEP について

4. 静岡県東部地区泌尿器科疾患懇話会
藤田和彦 座長 前立腺がん最新トピック
演者 藤井靖久 (東京医科歯科大学)